

光輝く飲食店経営ネットワーク創造事業について（報告）

1. 事業目的（板橋区産業振興構想2025における位置付け）

板橋区産業振興構想2025では、「商業その他産業」の分野において、「楽しさを商う」という戦略コンセプトのもと「商店街の魅力再生」「個店の商い力向上」「商業基盤の整備」の三つの戦略の柱を定め、振興に努めることとなった。

これを受け、「商店街の魅力再生」及び「個店の商い力向上」を具現化する施策として、商店街にある店舗の中で構成比率が最も高い「飲食店」に焦点を当てて6つの事業を実施した。

2. 事業経費

64,440千円（内訳：委託料64,260千円、報償費180千円）

※国の「地方創生加速化交付金」により、10/10の補助があった

3. 事業内容

(1) 光輝く飲食店経営者・支援人材の育成

区内の飲食店経営者を対象とした自店の魅力づくりを実践しながら学ぶ講座や経営支援者向けのスキルアップセミナー、専門家チームによる経営改善アドバイス、モニターによる店舗調査などのプログラムによる、飲食店経営者および飲食店支援者の人材育成を行った。

① 店舗の魅力づくりのための実践型講座

- ・飲食店経営者や関連事業者、支援者等が参加する講演会

（7月5日開催：参加者161名）

- ・飲食店経営者を対象とした、店舗の魅力づくりを学び、売上げ増加をめざす連続実践型講座（全5回、8月～1月開催：参加者35名）

※講座修了者でのネットワークが構築され、講座で学んだ知識を継続、発展させるための自主的な勉強会を実施

② 店舗の経営改善のための実践型プログラム

- ・飲食店経営支援人材の育成セミナー（全2回、8月～9月開催：参加者33名）

- ・板橋区企業活性化センターの専門員や中小企業診断士等の飲食店経営支援者が飲食店を訪問し、経営改善をアドバイスする専門員派遣

（実施期間9月～3月：15店舗実施）

③ 店舗の課題把握を考えるための情報提供プログラム

- ・区内大学の学生が消費者モニターとして実際に飲食店に赴き、課題把握やマーケティング情報を店舗に提供する店舗調査（実施期間7月～9月：30店舗実施）

(2)板橋オリめしプロジェクト2016の実施（別紙のとおり）

子育て世代から高齢者、アスリート、外国籍の方など、様々な人たちから美味しく愛される、ひと工夫・ひと手間かけた MADE IN 板橋のオリジナルの名物料理「板橋オリめし」を区内飲食店の協力のもと提供するイベントを開催した。

① いたばし光と食の祭典（キックオフイベント）

- ・開催日時：平成28年11月27日（日）11時～17時
- ・開催場所：清水町エリア一帯（メイン会場：東洋大学スポーツセンター前道路、商店街会場：曙商店会・板橋イナリ通り商店街・二十日睦会・板橋清水商店会・坂町商店会、清水稻荷神社）
- ・参加店舗：メイン会場 15店舗（キッチンカー・テントにて出店）
商店街会場 20店舗（自店舗にて出店）
神社会場 1店舗（キッチンカーにて出店）
- ・来場者数：約18,000名

② 板橋オリめしプロジェクト2016（継続イベント）

- ・開催期間：平成28年12月～平成29年1月の2か月間
- ・参加店舗：61店舗（板橋区全域）

(3)LED等、光を活用した顧客満足度向上手法調査・研究

飲食店の稼ぐ力を最大限引き出すために、区内企業との連携による、LEDを活用した飲食店経営支援ツールの調査・研究を行った。

① 照明および店舗設計等の専門機関に対するヒアリング

LED照明が飲食店においてどのように活用され、どのような影響を与えているか現状と課題を把握し、飲食店における照明のあり方について検討を行った。

② 試作品の展示

集客の仕組みとして、光の空間を演出するための試作品「光るテーブル（LIGHT UP CUBE TABLE）」をいたばし光と食の祭典において展示した。

- ・展示場所：清水稻荷神社

③ 板橋チョコレートマーケットの実施（実証実験）

光るテーブルを使用し、光で空間を演出することによる集客の仕組みについて実証実験を行い、消費者の意見や経済効果の調査を行った。

- ・開催日時：平成29年2月14日（火）15時30分～19時
- ・開催場所：板橋区役所本庁舎食堂前ウッドテラス
- ・参加店舗：9店舗
- ・来場者数：360人

(4)空き店舗実態把握、活用可能性調査等

空き店舗やその周辺の実態把握および区内5地域のエリア特性を調査し、区内への飲食店出店を促進するために、店舗として活用が可能な物件の発掘と飲食店開業希望者への情報提供を行った。

① 空き店舗の実態把握調査（区内全域）

区内商店街等からの情報収集・整理、空き店舗および潜在的な空き店舗の発掘

② 空き店舗活用可能性評価

・情報データを基に直接現地の空き店舗を訪問して、外観や管理者・周辺環境等を調査

・各空き店舗の店舗環境や周辺環境の調査に基づき、各空き店舗およびその周辺を含めた今後の活用可能性を評価

③ 空き店舗データベースの作成

調査した空き店舗の情報等をデータベース化して、産業振興課内の経営相談窓口や板橋区企業活性化センターにて、飲食店起業コンテスト受賞者を始めとする創業相談者への情報提供

(5) 応援ファンド等飲食店の創業・経営強化に資する持続可能な仕組みの検討

区内での飲食店の出店を促進するために、応援ファンドのあり方や仕組みの検討や出店希望者を対象にした飲食店起業コンテストおよびチャレンジショップを実施した。

① 応援ファンド創設の検討

金融機関や産業団体等へのヒアリングを踏まえ、区内創業をめざす人と金融機関や専門家等の支援者との人的ネットワークづくりを支援する「板橋応援ファンド」の構築を検討

② 起業コンテストの実施

区内で飲食店開業を希望する方を対象に実施

・応募期間：平成28年9月～10月

・応募人数：13名

・審査結果：最優秀賞2名、優秀賞3名、アイデア賞2名、入賞3名

③ チャレンジショップの実施

飲食店起業コンテスト受賞者による開業をめざしたテストマーケティングとしてのチャレンジショップを実施

・実施日程：最優秀賞（1店舗） 平成29年2月4日・11日（土）

優秀賞（1店舗） 平成29年2月18日・25日（土）

・実施場所：赤ニコ広場（赤塚一番通り商店街内）

(6) 「光輝く飲食店経営ネットワーク創造会議」の運営

学識経験者や実務専門家、区内の産業振興に取り組む団体や機関などで構成される会議体を設立し、本事業の進捗管理や事業成果の検証、飲食店起業コンテストの審査等を行った。

・開催回数：3回（平成28年9月～平成29年3月）